

八女伝統本玉露



農林水産大臣登録第5号

生産地：福岡県内

登録団体：八女伝統本玉露推進協議会



特性

茶葉収穫前に稲わら等の天然資材で被覆することにより「覆い香」といわれる香気成分の含有量が高い茶葉が生産される。味は濃厚で非常にうま味が強く、「まろやか」で「こく」がある。

地域との結び付き

立地条件がもたらす朝夕の気温差が朝霧の発生を促し、うま味成分が多く蓄えられるため、高品質な茶が生産される。稲わら等の天然資材による棚被覆（間接被覆）や自然仕立て、手摘み作業といった生産方法を110年以上守り受け継いでいる。

鹿児島島の 壺造り黒酢



生産地：鹿児島県霧島市福山町及び隼人町

登録団体：鹿児島県天然つぼづくり米酢協議会

農林水産大臣登録第7号



特性

屋外に並べた壺を使って仕込み発酵するという独特な製法による米黒酢。発酵に6か月以上、熟成に6か月以上の長期熟成から生まれる特有の香りとまろやかな酸味。

地域との結び付き

1800年代初期には生産が開始された伝統的製法による黒酢の発祥の地。一年を通じて温暖で寒暖の差が小さく、また、薩摩焼の壺が身近に得られる土地柄は黒酢造りに最適の地である。

くまもと県産 い草



農林水産大臣登録第8号

生産地：熊本県八代市、熊本県八代郡氷川町、熊本県宇城市、熊本県球磨郡あさぎり町

登録団体：八代地域農業協同組合、熊本宇城農業協同組合、球磨地域農業協同組合



特性

茎長が長い畳表の製織に適した熊本県優良指定品種（ひのみどり、夕凧、ひのはるか）を用い、伝統的な「泥染め」製法により光沢や色調を整えた良質ないぐさ。

地域との結び付き

熊本県優良指定品種（ひのみどり、夕凧、ひのはるか）は生産地の生産者に栽培が限られている。泥染め行程は栽培の歴史の中で、品質を長きに渡って保つために効率的な製法技術として確立。

八代地域農業協同組合 熊本県八代市古城町2690 <http://www.ja-yatsushiro.or.jp/>

熊本宇城農業協同組合 熊本県宇城市松橋町松橋357-1 <http://www.jauki.or.jp/>

球磨地域農業協同組合 熊本県球磨郡錦町大字一武2657-4 <http://www.ja-kuma.or.jp/>

くまもと県産 い草畳表



農林水産大臣登録第9号

生産地:熊本県八代市、熊本県八代郡氷川町、熊本県宇城市、熊本県球磨郡あさぎり町

登録団体:八代地域農業協同組合、熊本宇城農業協同組合、球磨地域農業協同組合



特性

栽培から加工・製織までの行程を一貫して行い、泥染めされたいぐさを使用し、揃いの長さで製織することにより、色合いや品種特性が統一された高品質な畳表。

地域との結び付き

いぐさ栽培の歴史に合わせて栽培から加工・製織までの行程を一貫して行う畳表生産が地場産業として定着し、1970年には日本一の産地に成長。

八代地域農業協同組合 熊本県八代市古城町2690 <http://www.ja-yatsushiro.or.jp/>

熊本宇城農業協同組合 熊本県宇城市松橋町松橋357-1 <http://www.jauki.or.jp/>

球磨地域農業協同組合 熊本県球磨郡錦町大字一武2657-4 <http://www.ja-kuma.or.jp/>

くにさき七島藨表



生産地：大分県国東市、杵築市

登録団体：くにさき七島藨振興会

農林水産大臣登録第22号



特性

亜熱帯性の植物である七島藨を、蓆と同じ製織方法で織り上げた畳表。原料、織り方の違いから、い草の畳表よりも強度が有り、自然で素朴な仕上がりとなる。独自の風合いは、関東圏を中心に人気が高い。

地域との結び付き

原料である七島藨は約350年前から栽培を開始。杵築藩など豊後の国の各藩で栽培が奨励され、昭和中頃までは大分県の重要な産業だった。現在は生産者や当地の畳店、七島藨表問屋、行政、県内外からの移住者を含めた地域住民などで「くにさき七島藨振興会」を立ち上げ、担い手の育成や支援を実施し七島藨の文化を守り育てている。

大分かぼす



農林水産大臣登録第33号

生産地：大分県内

登録団体：大分県カボス振興協議会



特性

果実の風味が優れる緑色の時期に収穫したかぼす。さわやかな柑橘系の香りと強すぎない酸味が特徴。果汁を搾って料理に使うことにより、その風味が食材の持つ味を引き立てる。果実の緑色、果汁歩合等の品質を保ちつつ周年の供給体制を確立。

地域との結び付き

大分県では江戸時代から、かぼすが栽培されており、古くは薬用として重宝されたと言われている。県による栽培奨励や昭和54年に大分県知事が提唱した「一村一品運動」による需要開拓等、他産地に類を見ない振興を通じ、全国生産量の9割以上を占めるとともに、周年出荷体制を構築。県を代表する産品として認知。

桜島小みかん



生産地：鹿児島市桜島横山町、桜島白浜町、桜島二俣町、桜島松浦町、桜島西道町、
桜島藤野町、桜島武町、桜島赤生原町、桜島小池町、桜島赤水町、新島町
(平成16年10月31日時点における行政区画名としての鹿児島県鹿児島郡桜島町)

登録団体：グリーン鹿児島農業協同組合

農林水産大臣登録第46号



特性

果実は極めて小さいが、果肉は柔らかく多汁で、甘さと酸味のバランスがとれ食味が良いみかん。果皮には、柑橘系特有の爽やかな香りがある。

地域との結び付き

周囲を海に囲まれ年間を通して温暖で日照条件にも恵まれている桜島では、温州みかんと系統が異なる「小みかん」が島の重要な商品作物として古くから栽培されてきた。屋根掛けハウスの下で水分管理を適切に行うことにより、サイズの揃いの良い果実を生産し、現在も地域の特産品となっている。

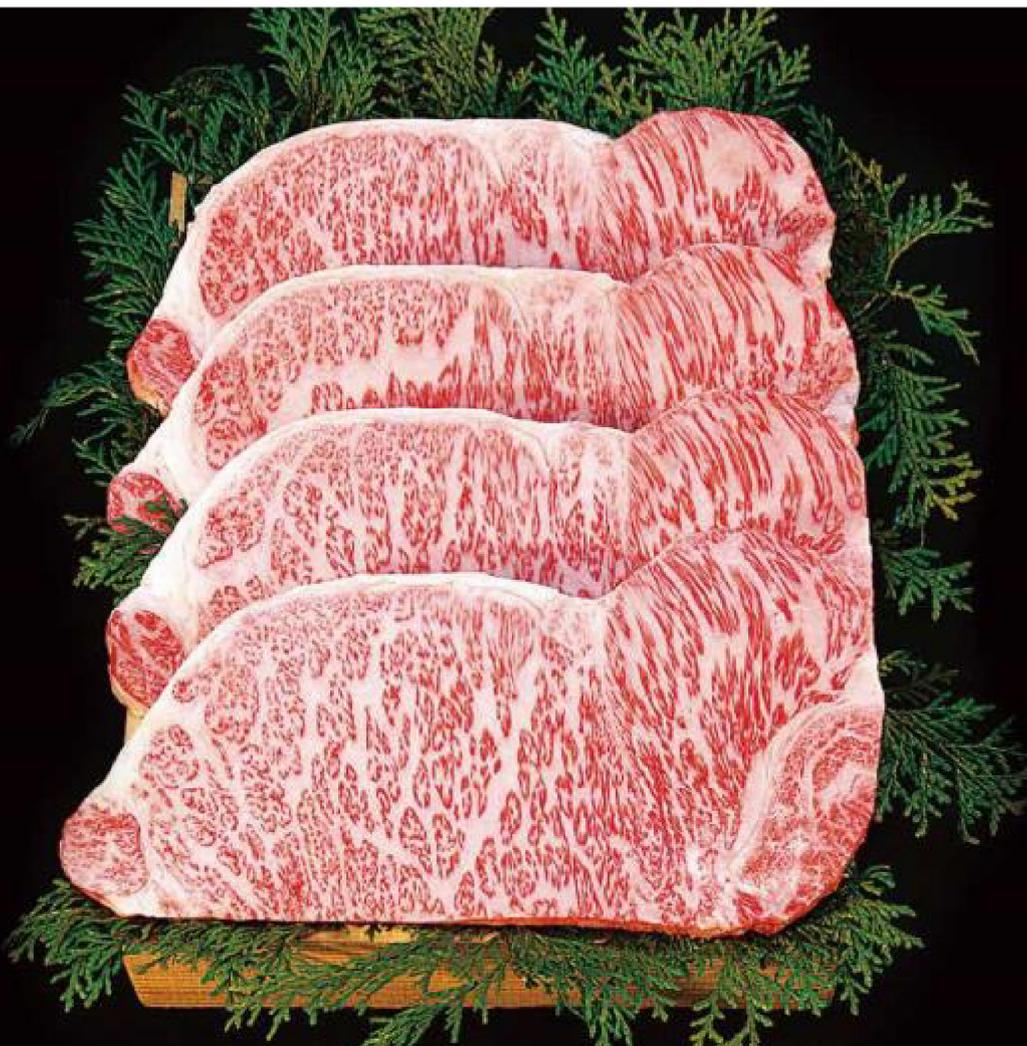
宮崎牛



生産地:宮崎県内

登録団体:より良き宮崎牛づくり対策協議会

農林水産大臣登録第55号



特性

きめ細やかなサシを持ち、口に含むと広がるほのかな甘みと芳醇な香りが特徴。地域を挙げた高品質な肉牛作りが高く評価され、第9回(H19)及び第10回(H24)全国和牛能力共進会において総合優勝。第11回大会(H29)でも肉牛の部で内閣総理大臣賞を受賞。

地域との結び付き

宮崎県は肉用子牛の生産が盛んであったが、昭和34年に肥育牛の飼料給与基準を策定するなど、肥育牛の振興策にも着手。県内種雄牛の改良にも取り組み、昭和48年には「宮崎方式」と呼ばれる県内種雄牛の一元管理体制を全国で初めて構築。

へ つか 辺塚だいたい



生産地：鹿児島県肝属郡肝付町、南大隅町

登録団体：鹿児島きもつき農業協同組合

農林水産大臣登録第57号



特性

その呼び名からダイダイと混同されがちであるが、ダイダイとは異なる系統の地域固有の香酸柑橘類。果実は、ダイダイに比べて小ぶり。果皮は、薄く滑らかでライムにも似た独特の香りがある。果汁歩合は50%前後と豊富で、やわらかな酸味とおだやかでふんわりとただよう香りがある。

地域との結び付き

「辺塚だいたい」の名前の由来である「辺塚集落」は、山と海に囲まれ以前は周囲から隔絶された地域。この地に古くから自生している「辺塚だいたい」は、地域限定の特産物として、町外への苗木持ち出しを禁止し、この地域で守り育てられている。

鹿児島黒牛



農林水産大臣登録第58号

生産地:鹿児島県内

登録団体:鹿児島県肉用牛振興協議会



特性

肉質はきめ細かく柔らかい。霜降りのバランスが良く、融点が高い不飽和脂肪酸を含むため、とろけるような食感が特徴。統一的な指導方針のもと、飼養管理技術や種雄牛の改良を継続して推進してきた結果、第11回全国和牛能力共進会(H29)において、最優秀枝肉賞を受賞し、総合優勝。

地域との結び付き

昭和37年より種雄牛の県有化を進め、昭和60年に鹿児島県種雄牛協会を設立。飼養管理マニュアルを作成・普及するとともに、研修会を毎年開催するなど、県をあげて生産技術の向上に取り組んでいる。昭和61年に「鹿児島黒牛」としてブランド化。